

平成 30 年度 P R T R データの概要

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（以下「化管法」という。）に基づき、神奈川県内の事業者から届出があった平成 30 年度の化学物質の排出量・移動量及び国が推計した化学物質の排出量を取りまとめましたので、お知らせします。

- ※ この資料で記載している排出量等の集計値やその割合を表す数値については、表示単位未満を四捨五入により端数処理しています。なお、端数処理のため、合計欄の数値が各数値を合計した数値と異なる場合があります。
- ※ 排出量とは、事業所から環境中に排出された化学物質の量、移動量とは、廃棄物として処理するために事業所の外へ移動した化学物質の量をいいます。
- ※ ダイオキシン類の届出排出量及び移動量については、重量 (kg) ではなく、毒性等量 (mg-TEQ) で届出を求めているため、集計の合計値から除いています。

1 概要（別紙 1 参照）

神奈川県内の状況は次のとおりです。

- ① 届出事業所数は 1,279 事業所で、前年度より 28 事業所減少しました。
- ② 届出排出量・移動量は 12,861 トンで、前年度より 428 トン増加しました。
- ③ 届出排出量は 5,363 トンで、前年度より 16 トン減少しました。
- ④ 届出移動量は 7,498 トンで、前年度より 445 トン増加しました。
- ⑤ 国が推計した神奈川県の届出外排出量は 8,922 トンで、前年度より 630 トン減少しました。
- ⑥ 全排出量は 14,285 トンで、前年度より 646 トン減少しました。
- ⑦ 全排出量は全国の都道府県中第 6 位でした。

表 1 排出量等の状況

(届出事業所数以外は、トン/年)

	神奈川県			全国		
	平成29年度	平成30年度	増減	平成29年度	平成30年度	増減
届出事業所数	1,307	1,279	△ 28	34,253	33,669	△ 584
届出排出量・移動量	12,433	12,861	428	387,101	391,342	4,241
届出排出量	5,379	5,363	△ 16	152,017	148,188	△ 3,829
届出移動量	7,054	7,498	445	235,083	243,153	8,070
届出外排出量	9,552	8,922	△ 630	238,719	221,047	△ 17,672
全排出量	14,931	14,285	△ 646	390,737	369,236	△ 21,501

表 2 全排出量順位上位10都道府県

(トン/年)

順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
都道府県名	愛知県	東京都	静岡県	千葉県	埼玉県	神奈川県	茨城県	大阪府	広島県	福岡県
全排出量	22,106	16,651	15,798	15,358	15,277	14,285	14,252	13,842	13,784	13,327